

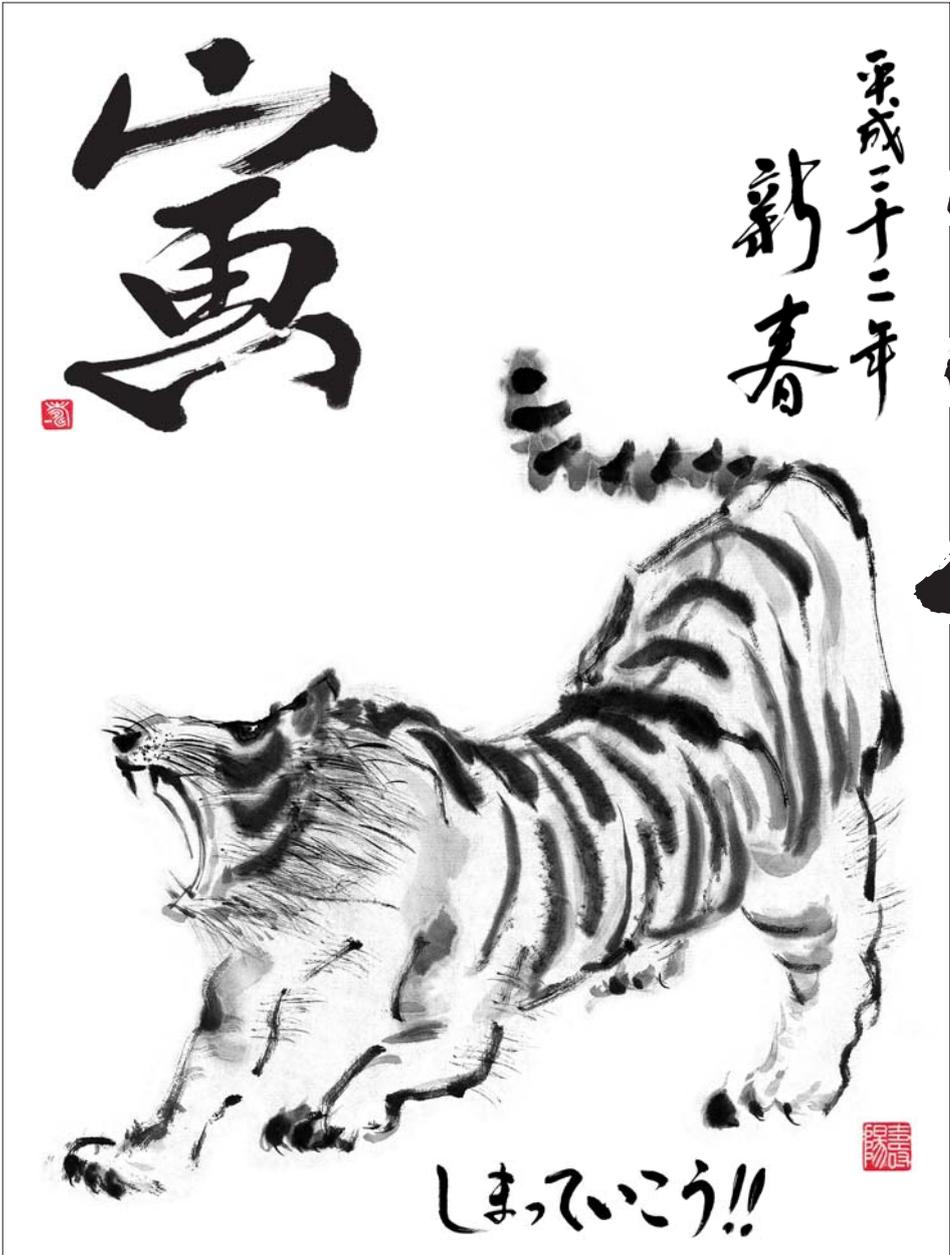
まはら

Matsuura

1月号

2010

No.49



字・画 企画財政課 近藤寿一 としかず

Contents

- 新年のごあいさつ..... 2～3
- 宝物** *Treasure*
Special Edition ～マツカイ・松浦姉妹都市提携 20周年を迎えて～ 4～11
- 受賞おめでとうございます..... 12
- インフォメーション..... 13～18
- とき 旬の人..... 19
- まちの話題..... 20～22
- リレーエッセー..... 28

今年にとら年。
 しまつていこう！
 何ごとにも、
 勇ましく、堂々と！

ごあいさつ



将来に向かって 夢と希望が持てる まちづくりに取り組みます

松浦市長 友広 郁洋

寅

平成二十二年

新年明けましておめでとうございます。市民の皆さまには、輝かしい希望に満ちた新春をお迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。

昨年は、一昨年初秋以来続く金融危機、景気低迷、雇用不安など厳しい1年であり、また、国政では衆議院の解散総選挙、政権交代へと大きな変化があった1年でありました。

本市にとりましては、4月には待望の鷹島肥前大橋が開通、7月には松浦市福岡事務所開設、11月には松浦市地方卸売市場松浦魚市場開設30周年、マツカイ・松浦姉妹都市提携20周年並びに松浦港開港21周年など記念すべき事柄が多いう年であったと思います。

新市4年間としては、目指すべき将来像を「次代をはぐくむ 産業創造都市まつうら」と定め、その実現に向けて、西九州自動車道の建設促進をはじめ、企業誘致活動と既存企業の育成支援、和牛繁殖雌牛1000頭増頭計画、体験型旅行・グルメ観光事業の拡充支援などに取り組んでまいりました。また、新市の基礎づくりの期間と定め、市議会や市民の皆さまのご理解とご協力をいただきながら行財政改革に取り組み、平成20年度決算では、新生松浦市として初めて実質的な黒字を計上できるまでに改善し、新たな取り組みの財源の目途を立てることができました。

今日の社会経済情勢は、なかなか先を見通せない状況ですが、状況の変化を的確に見極め、スピード感を持って対応してまいりますとともに、安全で安心して生活できるまちづくり、産業振興による雇用の場の創出、定住人口・交流人口の維持拡大に向けた諸施策を展開し、将来に向かって夢と希望が持てるまちづくりに積極的に取り組んでまいります。その1つとして、これまで建設に向けて準備を進めてまいりました御厨小学校校舎、東部交流センターおよび福島つばき荘につきましては、今年からいよいよ建設工事に取り掛かります。

どうか本年も市政推進に、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、市民皆さまにとりまして、すばらしい年となりますよう心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

謹んで

新年のごあいさつを

申し上げます

平成二十二年 元旦

松浦市

市長 友広 郁洋
副市長 寺澤 優 國
教育長 松尾 紘

松浦市議会

議長 中塚 祐介
副議長 志水 正司
議員 下久保 直人

高橋 勝幸
山口 芳正
白石 光一郎
竹本 伸太郎
吉原 順穂
久枝 邦彦
尾野 一男
金内 武久
友田 吉泰
吉富 武志
鈴木 靖幸
木原 勇一
松山下 英俊
椎山 賢治
板谷 國博

新年の



市民と連携し、
郷土松浦の発展に
取り組みます

松浦市議会議員 中塚 祐介

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、輝かしい希望に満ちた平成22年の新春をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

また、日ごろから市議会に対し、特段のご理解、ご協力を賜っておりますことに、厚くお礼を申し上げます。さて、新しい松浦市が誕生し、4年が経過いたしました。この間、我が国の社会・経済情勢は大きく変化し、その対応は、一層複雑、多様化してきています。

昨年は、政権交代による大きな政治変革の年となり、国民が政治の動きに注目した年でもありました。しかし、日本経済は、長引く不況から脱却できず、企業倒産、企業の採用中止など、特に若い世代の雇用不安を引き起こし、ますます地域経済が疲弊してきています。

このような中、本市におきましては、新生松浦市の調和の取れた発展を目指し、完成した鷹島肥前大橋による地域経済の浮揚、西九州自動車道の早期完成、さらには体験型観光事業の推進などを押し進めることにより地域の活性化、本市の市勢伸展が図られているところでもあります。

市議会といたしましても、より豊かな住みよいまちづくりを目指し、行政とともに市民皆さまと手を携え、郷土松浦の発展に向けて誠心誠意取り組んでまいりたいと考えています。

結びになりますが、本年が市民皆さま、松浦市にとりまして飛躍する素晴らしい1年となりますよう心からご祈念申し上げ、新年のごあいさついたします。



長崎ならではの歴史や文化の魅力を
大いに発信していきます

長崎県知事 金子 原二郎

新年明けましておめでとうございます。県民の皆さまには、おすこやかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本県などを舞台としたNHK大河ドラマ「龍馬伝」がいよいよ1月3日から放送されます。長崎が舞台となるこのドラマの放送が観光振興の起爆剤となるものと期待しています。このほかにも、長崎ならではの歴史や文化の魅力を大いに発信していくことで、一人でも多くの皆さまに本県にお越しいただきたいと考えています。

企業誘致関係では、昨年10月に、全日本空輸（ANA）のコールセンターが長崎市に立地することが決定し、今後約450人



2010年は松浦の皆さんをマツカイ市に、
お迎えできることを楽しみにしています

オーストラリア・マツカイ市長 コール・メング

マツカイ市を代表いたしましたして、松浦の皆さんの新年におけるご安全とご繁栄をお祈り申し上げます。

昨年は、私たちの繁栄する姉妹都市関係にとつて特別な意義をもった年でした。

マツカイ・松浦姉妹都市提携20周年記念式典の際には、これまで姉妹都市交流にかかわってきた人たちが参加し、思い出をよみがえらせた。さらにこの訪問は、私自身にとつても、妻のロンダにとつても、そして、松浦を初めて訪問した他の団員にとつても、素晴らしい経験となりました。私は、皆さんと再会すること、そして、これ

の新たな雇用が見込まれています。このような明るいニュースは、大変嬉しい経済雇用情勢が続く中、本県にとつてこの上ない喜びでありました。

また、昨年は、内村航平選手の世界体操競技大会の個人総合優勝や、清峰高校の選抜高校野球優勝などの明るい話題がありました。あらためてこれらの榮譽をたたえ、とともに、スポーツに励む県内の子供たちに大きな誇りと夢を与えてくれたと思っています。

本年が、皆さまにとりまして素晴らしい年となりますようお祈りいたしまして、新年のごあいさついたします。

からも両市民の親しい関係が続いていくことを願っています。

新しい交流事業としては、青少年の絵の交換を行い、松浦の生徒の作品をマツカイで展示し、マツカイの子どもの作品も松浦で展示されることでしょうか。こういった交流を通して互いの文化を分かち合うことは、両市のきずなを強くする素晴らしい方法だと思えます。2010年には、松浦の皆さんをマツカイ市にお迎えできますことをとても楽しみにしております。

市民の皆さまの新年におけるご健康とご多幸をお祈りいたします。



特集

宝物 *Treasure*

Special
Edition

～マツカイ・松浦姉妹都市提携

20周年を迎えて～

松浦市とオーストラリア・マッケイ市一。
両市が姉妹都市提携を結んでから、昨年で20周年を迎え、11月28日にはマッケイ・松浦姉妹都市提携20周年記念式典が開催されました。

今月号では、これまでの交流のあゆみや使節団員・訪問団員としてマッケイ市を訪れた人などの声を紹介しながら、市民にとってマッケイ・松浦姉妹都市提携がどのような意味を持つのかを探ってみました。





マツカイ DATA

- 人 口 約 11 万人
- 面 積 約 7,261 平方キロメートル
- 平均気温 26.4 度
- 産 業 鉱業サポート、農業（サトウキビ）、漁業、畜産（牛肉）
- 特 産 品 砂糖、魚、鉱業器具
- 観光名所 ブランプトン島、リンデマン島（ウィットサンデー諸島の一部）、ヒルスバラ岬など



松浦の石炭火力発電所では、利用する石炭の約6割がオーストラリア産のものです。松浦が輸入している石炭の積み出し港がマツカイ市の近郊にあること、人口規模が似ていること（姉妹都市提携を結んだ当時のマツカイ市の人口2万3千人）から、旧松浦市とマツカイ市の間で姉妹都市提携の気運が高まり、協議を進めた結果、平成元年7月に姉妹都市提携調印を行いました。このとき、マツカイ市のジャードン市長は「両国の市民が理解を深め



軌跡

石炭がもたらした縁

松浦の石炭火力発電所では、利用する石炭の約6割がオーストラリア産のものです。松浦が輸入している石炭の積み出し港がマツカイ市の近郊にあること、人口規模が似ていること（姉妹都市提携を結んだ当時のマツカイ市の人口2万3千人）から、旧松浦市とマツカイ市の間で姉妹都市提携の気運が高まり、協議を進めた結果、平成元年7月に姉妹都市提携調印を行いました。このとき、マツカイ市のジャードン市長は「両国の市民が理解を深め



平成3年からは青少年の交流が本格的に始まり、これまでにマツカイ市からは12回、延べ約2000人の子どもたちが本市を訪れ、本市からは16回、延べ約270人の子どもたちがマツカイ市を訪問しました。平成16年にはマツカイ・松浦姉妹都市提携15周年を記念して、マツカイ市内の植物園の一角に姉

訪問団・使節団による 盛んな交流

平成2年9月、マツカイ市から最初の訪問団を受け入れてから、これまでにマツカイ市親善訪問団を11回、延べ約2000人を受け入れました。一方、本市からも市民親善訪問団を11回、延べ2500人を派遣しました。

することに姉妹都市交流の意義がある」、岩佐市長は「今日の調印は永く絶えることがない繁栄と幸福を互いの市民にもたらすことを希望します」とあいさつしました。

姉妹都市提携20周年

平成21年11月28日、マツカイ・松浦姉妹都市提携20周年記念式典が開催されました。

市役所北玄関前には、本市とマツカイ市の姉妹都市提携20周年を記念してモニュメントが整備され、除幕式が行われました。

友広市長は「20周年の節目の記念として両市の繁栄と末永い友好親善を願いモニュメントを作製しました」、マツカイ市のコール・メング市長は「マツカイと松浦のとても強く固い友好関係を大切にしたい」とあいさつしました。

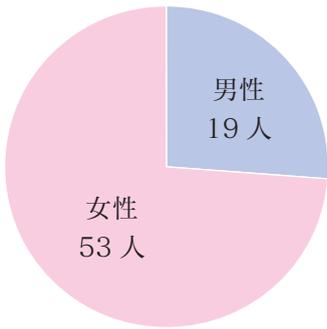
マツカイ市の市民訪問団を含む約1500人は20周年を迎えたことをともに喜び、さらなる友好関係を築いていくことを誓いました。

成果

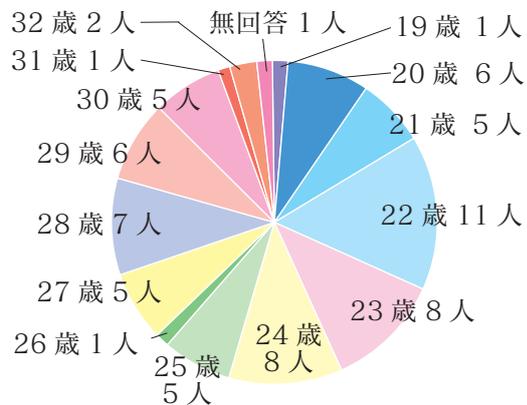
松浦市青少年親善使節団の派遣

市内の青少年の皆さんに、外国の文化、習慣、言語に接し国際的視野を広げていこうと始まった松浦市青少年親善使節団の派遣。マツカイ市と本市の姉妹都市提携20周年という節目を迎えるにあたり、平成20年9月、松浦市国際親善協会（高橋博之会長）が、これまでの使節団派遣事業の成果を把握するため、第1回から第11回（平成4年度～14年度）に参加した使節団員165人に対し、その後の進路などについてアンケート調査を実施。72人から回答を得ました。

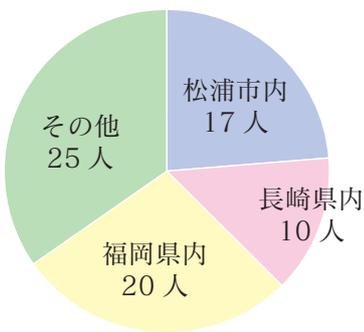
Q1 あなたの性別は？



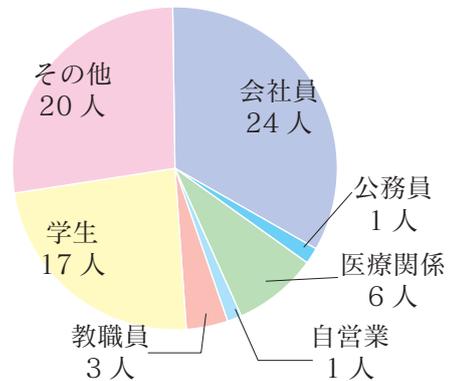
Q2 あなたの年齢は？



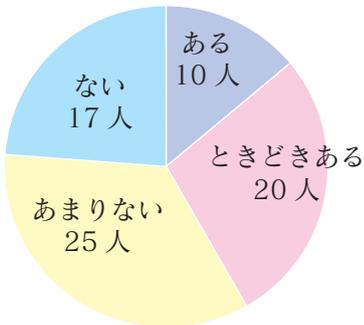
Q3 あなたの住所は？



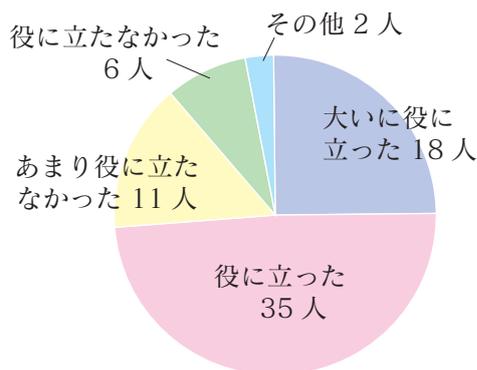
Q4 あなたの職業は？



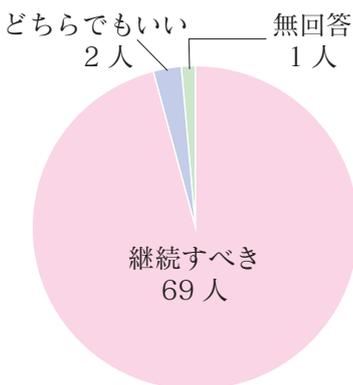
Q5 普段の生活で英語を使うことがありますか？



Q6 使節団に参加したことはあなたの進路に役立ちましたか？



Q7 今後もマツカイ市への青少年使節団派遣を継続すべきだと思いますか？



〇〇 なんて思ひのは

なぜですか？

○言葉が通じなくても、人とのコミュニケーションを取る楽しさ、どうにかしてコミュニケーションを取ろうと努力することが、英語を学ぶこと以外にも、その後の生活で役立つと思うから。

○異文化に触れることは、とても良い経験になった。海外に興味を持ったし、そのことで将来の夢につながったり、目標ができる子どもも出てくると思う。特に進路に影響しなくても、行くチャンスを与えて実際に行くことは大きな意味があると感じる。

○外国へ行って英語の中で生活したこと、大きな自信になったし、積極的に外国人に道案内をするようになった。すごく楽しかったし、勉強になったので、もっと多くの人たちに体験してほしい。

○国際交流の機会が少ない松浦の子どもたちにとって、他国でホームステイすることが、自己の世界観や視野を広げる絶好のチャンスであると思う。

○机上での勉強より、このような「経験」が子どもたちには必要であると思う。

Interview ～青少年親善使節団に参加して～

過去に松浦市青少年親善使節団として参加した人に、感想やその後の進路などについて実際に語ってもらいました。



使節団での体験が、その後の進路に大きな影響を与えました。

久保 仁美 さん (22歳)
長崎市在住。
平成14年第11回青少年親善使節団に参加(中学3年時)。現在、長崎大学教育学部在学中。4月から福岡市内の小学校で勤務予定。

初めてオーストラリアに行って学校訪問をした時、日本の学校との違いにとっても驚きました。このことが、私が学校教育に興味を持つきっかけとなり、小学校教諭になることにつながりました。

小学校では外国語教育も始まります。子どもたちに自分が経験し感じたことを伝え、子どもたちの視野が世界にも広がるきっかけになればと思っています。

青少年親善使節団での経験は、私のその後の進路に大きな影響を与えたものとなりました。



人生の幅が広がりました。自分の子どもにも経験させたいです。

富永 和美 さん (29歳)
市内在住。
平成7年第4回青少年親善使節団に参加(中学2年時)。現在、専業主婦。

青少年親善使節団での経験は、私にとっていろいろな人のつながりや経験ができ、人生の幅が広がりました。

このようなことがなければ、マッカイを訪れることもなければ、人との出会いもなかったでしょう。

ひとりでも多くの子どもたちが異文化に触れ、たくさんの人に出会い、それがなんらかの形で残っていたらいいと思うし、自分の子どもにもこのような経験をさせてあげたいと思います。

この交流がいつまでも続くことを願っています。



現在の仕事でも役に立っています。

微笑 那奈子 さん (31歳)
福岡県在住。
平成5年第2回青少年親善使節団に参加(中学3年時)。現在、旅行会社に勤務。

使節団に参加したことが縁となって、外国や英語に関心が強まり、英文科への進学、留学(アデレード、ロンドン)へとつながりました。現在は旅行会社に勤務し、当時、言葉が通じないからこそ学んだコミュニケーション術やこれまで勉強してきた英語力を生かして、海外のお客さまとも英語で対応するなど、仕事にもたいへん役に立っています。

青少年期という可能性を秘めた時期に外国の文化、習慣、言語に接することは大いに意義あることだと思うので、多くの後輩にも貴重な体験をしてほしいと思います。

友達・家族

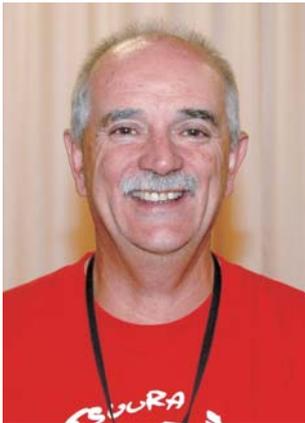
赤道を越えた

それぞれの国際交流

本市とマツカイ市は、この20年で多くの友情を育んできました。その中には、姉妹都市提携を結んだ当初から友情を育んでいる人、家族ぐるみで交流を深めている人たちがいます。

また、市民主体の草の根交流を目指す民間組織、松浦市国際親善協会や、マツカイ・松浦姉妹都市委員会の会員として両市の国際交流を盛り上げている人たちがいます。

ここでは、さまざまな人たちのそれぞれの交流の様子や交流によつて生まれたもの、姉妹都市提携20周年を迎えての感想などを紹介します。



マツカイ・松浦姉妹都市委員会
委員長 デイブ・パーキンスさん

言葉が分からなくても、心と心を通じる。それが国際交流です。

姉妹都市提携を結んでいる多くのまちで、関係が良くなったり悪くなったりしている中、マツカイ市と松浦市は強い友情関係が続いており、姉妹都市提携20周年を迎えるにあたり、ますます両市の関係は強いものとなっています。

お互い言葉が分からなくても、心と心を通じて最後は笑顔になっている。これこそが国際交流だと思います。将来に向けて友達の輪がさらに広がり情熱を維持することが大切です。今後も文化の交流が発展することを期待しています。

Interview ~交流を通しての感想を聞きました~



ヒルダ・マククリーンさん

松浦と松浦の友達は、私にとって大切な存在です。

マツカイ市訪問団としては第1回の参加から今回で5回の参加です。また個人的にも2回来たので、計7回松浦に来たことになります。

姉妹都市提携20周年という記念すべき年に、当初からかかわってきた人が3人参加できたことが大変うれしく、両市の強い友情を感じます。

松浦は自然がたくさんあり、人々もとても親切でいつも笑顔で迎えてくれるので大変気に入っています。

松浦と松浦の友達は、私にとって大切な存在です。



ビル・モロイさん

今回で9回目の参加です。来るたび新しい発見があります。

1990年の第1回マツカイ市訪問団として参加してから今回で9回目の参加です。松浦のことは知り尽くしたと思っても、来るたびに景色や人々の新しい発見があるので、マツカイ市でも素晴らしい松浦のことを多くの人に話しています。この松浦の素晴らしさを教えるために、そして両市の強い友情を引き継ぐために今回孫を連れてきました。次回は娘やひ孫も連れてきたいと思います。私も体が許す限り何度も松浦に帰ってきます。この20年間でできた友達は私の大切な宝物です。



金子 庄一郎 さん

**姉妹都市提携は多く
のものを得ることが
できます。**

子どもたちに外国の人と触れ合わせ視野を広げさせたいという思いから、平成5年に受け入れを始めたのが私たち家族とマッカイ市との出会いです。

家族5人で週1回の英会話教室に1年間休まず通ったりオーストラリアの友達に会いに行ったりもしました。

マッカイ市との姉妹都市提携は、交流だけでなく、家族の絆も深めてくれたし、子どもにとってもその後の目標につながったり、人とのコミュニケーションの大切さに気付くことができたりと多くのものを得ることができています。

松浦市国際親善協会
会長 高橋 博之 さん

**両市の絆が深まっ
ていることを肌で
感じています。**

20周年を迎えて大変うれしく思うと同時に、両市の絆が深まっていることを肌で感じています。また、松浦市国際親善協会で行っていることに対して、理解してくれる人が広がってきたように思います。

この20年で青少年親善使節団の派遣でも成果を上げてきています。「おとなしい子供が積極的になった」「帰国後、意欲的に勉強に取り組むようになった」という報告もあります。青少年親善使節団の派遣での経験によって、大きく成長した姿が見られ、将来の目標を見出した子どももいます。今後はもっと市全体にこの交流の輪を広げていきたいと思っています。

Interview ～交流を通しての感想を聞きました～

筒井 雅浩 さん
康代 さん

**人同士の触れ
合いを大切に
しています。**

子どもが青少年親善使節団に参加したりマッカイ市からの青少年使節団を受け入れたりするなど、マッカイ市とは長く交流が続いています。特に国際交流をしているという感覚ではなく、人同士の触れ合いを大切にしています。

その中で深く長い付き合いをしている人もいます。中でも、フィオナ・パーさんは13年前、留学中の9か月間をわが家で過ごし、それ以来家族ぐるみでの交流が続いています。昨年の秋には長女の結婚式にも出席してくれました。とてもいい関係が続いていますし、これからも大切にしていきたい家族です。

古賀 昌男 さん
曜子 さん

**お金では買えない
かけがえのない宝
物です。**

7・8年前、青少年親善使節団の引率で1週間ホームステイしたのがマッカイ市との出会いです。

マッカイ市に行くと、相手に対する思いやりやもてなしの素晴らしさを感じます。だからこちらも家族として心からのもてなしをしたいと思います。接しています。

松浦とマッカイの人はハートが一緒。だからここまでいい関係が続いているのではないのでしょうか。

どんどん友達の輪が広がっていますが、この友達はお金では買えないかけがえのない宝物です。この気持ちをもっと多くの人に感じてもらいたいと思います。



そんな経験は私の宝物！。

マツカイ市との交流は、
夢を抱かせてくれました。
目標をくれました。
人生そのものを豊かに
してくれました。

赤道を越えた南半球に

私の友達がいいます。

遠く離れていても

心はつながっています。

言葉や文化は違えども、

だからこそ思いやる気持ちや

コミュニケーションの大切さを

学ぶことができました。

そんな友達は私の大切な宝物！。

これまでも、これからも。

特集『宝物』～マツカイ・松浦

姉妹都市提携20周年を迎えて～ 完



受賞おめでとうございます

文部科学大臣 体育指導委員功労者表彰

寺澤 次雄つぎおさん

(今福・北東1、61)



昭和51年、松浦市体育指導委員に就任以来、同委員協議会(以下「同協議会」)理事、県体育指導委員協議会評議員を歴任。体育指導員として、同協議会の充実発展と市民の健康づくりのため生涯スポーツの普及振興に努められた功績により表彰されたものです。

また、フオーコートゲーム、体力測定など各種講習会を同協議会の事業として、積極的に開催。市教委主催の出前講座にも率先して参加し、ソフトテニスの低年齢層(小・中学生、高校生)への拡大普及に努め、現在も、調川郵便局長を務める傍ら、中学生にソフトテニス指導するなど、スポーツを通して青少年の健全育成に尽力されています。

長崎県体育指導委員協議会 県体育指導委員功労者表彰

今西 昭子あきこさん

(星鹿・星鹿、53)



平成8年、松浦市体育指導委員に就任以来、平成12年からは同委員協議会の女性委員長、県体育指導委員協議会女性委員を歴任。特に、市体育指導委員協議会では、女性委員長として中心的役割を果たすなど、本市の生涯スポーツの普及振興に大きく貢献された功績により表彰されたものです。

また、ロードレース大会、市民駅伝大会、体力測定など、本市の社会体育事業にも積極的に参加し、各種大会、ニュースポーツ講習会などの講習会、平成13年から始まった出前講座などでリズム体操、健康体操の指導者として活動されています。

「税に関する作文」入賞者決まる

税を考える週間(11月11日～17日)の行事の一環として、松浦市租税教育推進協議会(友広郁洋会長)などが、中学生と高校生を対象に募集した「税に関する作文」の入賞者が決まり、11月26日に市役所市民ホールで表彰式が行われました。今回は平戸税務署管内から約1,300点の応募があり、本市からは9点が入賞しました。

〔中学〕

○松浦市租税教育推進協議会会長賞

谷川千広(青島中2年)

○平戸税務署長賞

辻畑仁美(鷹島中2年)

○平戸税務署管内納税貯蓄組合

連合会会長賞

鈴木悠斗(御厨中3年)

川本七実(今福中3年)

末竹梨奈(福島中3年)

〔高校〕

○松浦市租税教育推進協議会会長賞

奥村奈実(松浦東高校3年)

○松浦市租税教育推進協議会優秀賞

國安泰史(松浦高校1年)

下條円花(松浦高校1年)

○平戸税務署長賞

宮崎あずさ(松浦高校1年)



平成21年度 税に関する作文表彰式

第4回市議会定例会

平成21年第4回市議会定例会が12月4日から15日までの12日間で開催されました。今議会では、平成21年度補正予算をはじめ、議案46件などについて審議が行われました。可決された主な議案は次の通りです。

●松浦地区消防組合の解散に伴う事務の承継について

3月31日付けの江迎町、鹿町町の佐世保市合併に伴う同組合の解散および市の事務を承継することによるもの。

●平成21年度一般会計補正予算

今回7億6,271万3千円を追加し、予算総額184億4,556万6千円となりました。

補正の主なものは次の通りです。

- ◇常備消防移行事業 450万1千円
- ◇高規格救急自動車購入事業 2,856万円
- ◇JIALERT整備事業 1,050万円
- ◇国からの地震情報などを受信し、市の防災行政無線で放送する全国瞬時警報システムの導入経費
- ◇松浦市広報事業 26万2千円
- ◇プロ野球「福岡ソフトバンクホークス」とパートナー契約を結び、市の宣伝・広報を行う経費
- ◇雇用促進住宅買取・改修事業 1億4,054万7千円
- ◇雇用促進住宅の買い取り・改修を行う事業
- ◇農地農薬用施設災害復旧事業 1億5,033万2千円
- 平成21年7月24日～26日、10月1日～2日の豪雨により被災した農地などの災害復旧費

市政 ピックアップ

市では、「定住促進」や「交流人口拡大」などで市がさらに元気になるさまざまな取り組みを行っています。このコーナーでは、市が計画または実施しているその取り組みの中からピックアップして紹介します。

取り上げた事業の中で不明な点や、取り上げてほしい事業などがありましたら総務課秘書広報係が担当課までお尋ねください。

松浦への定住・移住を 応援しています

今回紹介する取り組み

市では、人口の流出を抑制するとともに、松浦市内への定住や新規転入を促進するため、平成24年3月までの間、2つの定住支援策を実施しています。

これらの制度は、「市外から転入して、これから市内に住もうと考えている人」や、「現在貸家に住んでいて、家を新築し定住しようと考えている人」を支援する制度です。

今月号では、その2つの定住支援策の内容を紹介します。



【定住奨励金】

平成20年10月1日以降に松浦市内に新たに住宅・宅地を取得される人向けの支援制度です。新規転入者だけでなく、市内在住者にも支援を行っています。

〈対象者〉

◆新規転入者

松浦市に転入前3年以上にわたり他の市町村に居住していた人で、定住を目的として本市で住宅を取得される人

◆市内在住者

現在、持ち家がなく（同居する家族名義の住宅も含む）、定住を目的に新たに住宅を取得される人

【定住奨励金制度の支援内容】

転入者	新築	宅地取得
新規転入者	(1) 市内業者による新築	+ 宅地取得 取得費の10%または50万円のいずれか低い額
	(2) 市外業者による新築	+ 宅地取得 取得費の10%または50万円のいずれか低い額
	(3) 中古住宅取得（宅地代含む）	取得費の4%または40万円のいずれか低い額に、世帯員1人当たり5万円を加算
市内在住者	(1) 市内業者による新築	+ 宅地取得 取得費の10%または50万円のいずれか低い額
	(2) 市外業者による新築	+ 宅地取得 取得費の10%または50万円のいずれか低い額
	(3) 中古住宅取得（宅地代含む）	取得費の3%または30万円のいずれか低い額

【賃貸住宅入居費補助金】

平成21年4月1日以降に松浦市内の賃貸住宅に入居する人に対して、転居費用の一部を助成しています。

〈対象者〉

松浦市に転入前3年以上にわたり他の市町村に居住していた人で、転入後1年以上引き続き居住する人（ただし、賃貸住宅の契約内容などによつては対象外となる場合があります）

〈支援内容〉

◆基本額

1世帯につき10万円を助成

◆加算額

世帯員3人目から1人当たり1万円を上乗せして助成

支援制度を利用する場合は、申請方法や必要書類などを案内しますので、気軽にお問い合わせください。

○問合せ先 企画財政課企画統計係



第5回松浦市民駅伝大会 出場チームを募集します

- 日時 2月28日(日) 午前9時30分スタート(雨天決行)
- 部門・参加資格
 - 【一般の部】市内在住者または市内勤務者で構成されたチーム
 - 【高校の部】北松・平戸・松浦地区の高校に在籍する生徒で編成されたチーム
 - 【中学の部】市内中学校単位で編成されたチーム(各校2チーム以内)
- チーム編成 監督1人、選手8人(うち女子4人まで可)、補欠3人の合計12人以内(監督兼選手可)
- コース(8区間、23.8^{キロ}、昨年のコース後半を一部変更。下図参照)
 - 【前半】御厨町じげもん市場前をスタートし、星鹿町川原辺田を經由して市役所前までの4区間
 - 【後半】市役所前をスタートし、調川水産加工団地を經由して今福保育所前を折り返し、今福小学校校門までの4区間
- 申込方法

教育委員会または各市立公民館に備え付けの申込書に必要事項を記入の上、申し込んでください(申込書などは市のホームページからダウンロードできます)。

 - ◇一般の部…チーム全員が申込書に誓約書を添付してください(監督含む)。
 - ◇中学・高校の部…保護者の同意書を添付の上、所属学校を通して申し込んでください。
- 申込期限 2月8日(月) 必着
- 申込・問合せ先 生涯学習課スポーツ振興係



昨年の大会の様子

	区間	コース	距離(キロ)
前半	1区	じげもん市場前(スタート) → → よかところ前	3.3
	2区	よかところ前 → (川原辺田経由) → 海光園前	3.8
	3区	海光園前 → → 発電所前バス停	3.7
	4区	発電所前バス停 → → 市役所前	3.2
後半	5区	市役所前(後半スタート) → → 鷹島運送前(調川水産加工団地内)	3.4
	6区	鷹島運送前(調川水産加工団地内) → → 調川道路公園前	1.9
	7区	調川道路公園前 → → 漁協漁民集会所横	2.8
	8区	漁協漁民集会所横 → (今福保育所前折り返し) → 今福小学校校門	1.7

第5回 松浦市民駅伝大会コース



市民駅伝大会の運営にご協力をお願いします

車での移動応援が増加し、大会運営や一般車両の通行に非常に支障をきたしています。当日は移動応援ではなく、固定した場所での応援をお願いします。

また、出場者で、夜間練習をする場合は、蛍光たすきを着用するなど交通事故に遭わないよう十分注意してください。

市役所からの お知らせ

就学援助制度

生活が苦しく、義務教育に必要な学用品費・給食費などの支払いに困っている人に、その費用を援助する制度があります。

来年度から援助を希望する人は、左記に申請書類を準備しているため、お問い合わせください。

なお、現在援助を受けている人で、引き続き援助を希望する人も新たに申請手続きが必要です。

申請期限 1月29日（金） 申込・問合せ先 各学校または教育委員会庶務課、教育委員会福島分室・鷹島分室

家屋を新築・増築 または解体した人へ

固定資産税は、毎年1月1日（賦課期日）といいますが、所有している土地、家屋、償却資産に課税されます。

平成21年中に家屋を新築・増築または解体した人で、まだ現地調査が終わっていない人は、後日、調査に伺いますので、ご連絡ください。
問合せ先 税務課固定資産税係

アジア映画フェスティバル

○日時 1月17日（日）
開場＝午後零時30分
上映開始＝午後1時

○会場 文化会館ゆめホール

○入場料（全席自由）

大人 1,000円 高校生以下 500円

※当日券は各 500円増

※車椅子利用の人は事前

にご連絡ください。

※未就学児は無料

○チケット取扱い先

文化会館、教育委員会、
教育委員会福島分室・
鷹島分室、きらきら21、
各市立公民館

○問合せ先

文化会館

☎ 0956 - 72 - 5758

アジア映画フェスティバル
2010.1/17日
12:30開場 13:00上映開始
松浦市文化会館 ゆめホール（3階）
（前席）1,000円（当日券）500円
（後席）500円
平成21年12月4日（金）
角砂糖 15:00-17:05
心ノ香り 13:00-14:38

加工団地内公園の愛称募集

松浦市水産加工団地内（調川地区）に緑地整備している公園の愛称を募集します。

市民の皆さんの憩いの場としての役割・効果などを、うまく表現した親しみやすい名前を付けてください。



【応募要領】

○記載事項

緑地公園の愛称、住所、氏名、電話番号

○応募期限 2月26日（金）（消印有効）

○応募方法 封書、はがき、FAX、市のホームページからのメール、水産商工観光課水産係へ直接提出のいずれかの方法で応募してください。

○応募・問合せ先

〒859 - 4598（住所は不用）

松浦市役所水産商工観光課水産係

FAX 0956 - 72 - 2292

（株）グッド・ハウス
〒859-4502 長崎県松浦市志佐町里免315-4
good@alpha.ocn.ne.jp

お家の『困った』 不具合の箇所を 解決します

床・天井・壁・瓦屋根・
外壁などの改修
水・湯・器具・トイレ・
給湯器・・・などの
不具合
あれば連絡して下さい。

tel. 72-3718

償却資産（固定資産税）の 申告は1月29日まで

平成22年1月1日現在、市内に償却資産（事業用資産）を持っている個人・法人は、1月31日までに申告するように定められています。

平成21年に申告した個人・法人には、あらかじめ「償却資産申告書」を送付していますが、新規に事業を始めた人は、左記へ申告書を請求してください。

問合せ先 税務課固定資産税係

行政相談所

日時 1月27日（水）午前10時～午後4時
場所 福島支所第7会議室
行政相談員 徳田芳朗 ☎ 0955-4712422
問合せ先 福島支所市民課

認定司法書士無料相談会

法務大臣の認定を受けた認定司法書士が身近な法律家として市民に貢献するため、次の通り相談会を実施します。相談する人は、事前に電話で予約してください。

日時 1月14日（木）午後1時～4時30分
場所 3階小会議室 主催 長崎県司法書士会
予約・問合せ先 総務課行政係

住民税の住宅ローン控除

所得税の住宅ローン控除を受けている人で、所得税から控除しきれなかった額がある場合には、翌年度の住民税から控除する措置があります。

■控除の対象となる人

平成11年から18年まで、または平成21年から25年までに住宅を取得・入居し、所得税の住宅ローン控除を受け、所得税から控除しきれなかった額がある人

※平成19年および20年に入居した人については、所得税で控除期間を10年間から15年間へ延長することを選択でき、可能な限り所得税で控除しきれないように配慮されていますので、住民税では控除の対象とはなりません。

■住民税で控除される額

次のA、Bのいずれか小さい額
(ただし、限度額 97,500円)

A：〈所得税の住宅ローン控除可能額〉

－ 〈住宅ローン控除適用前の前年分の所得税額〉

B：〈前年分の所得税の課税総所得金額等（所得控除後の所得金額）〉×5%

■控除を受けるための手続き

市への手続きは原則不要です。

(平成21年度の住民税までは、市に対し所定の申告書を提出する必要がありましたが、平成22年度の住民税からは、勤務先での年末調整または税務署への確定申告の際に住宅ローン控除を受ける手続きが済んでいれば、その内容に基づいて控除が適用されます)

○問合せ先 税務課市民税係



45分のスピーディー車検

105項目の安心点検!!

	軽自動車	小型自動車	中型自動車	大型自動車
車検基本料	9,800円			
登録代行料	無料!!			
法定費用	28,880円	48,770円	61,370円	73,970円
合計	39,170円	59,060円	71,660円	84,260円

0円

車購入

3円/Q引

車検予約

3円/Q引

合計で

6円/Q引

オイル交換

永久無料

ピットブラザーズ 204号線・平戸大橋すぐそば
平戸市田平町小手田免1255-1
(有)ニシ・マイカーセンター 営業時間/午前9時～午後8時
年中無休

☎ 0120-751-741

幸せ、それは健康

医療法人 陽迎堂

武部病院

TEL (0956) 74-0007
松浦市今福町北免2091番地1

外科・内科・整形外科
脳神経外科・リハビリテーション科

通所リハビリテーション(デイケア)・グループホーム たけべ

平成21年度狩猟免許追加試験

【免許種別】 わな猟免許

【期日】 2月11日(木・祝日)

(受付：午前9時30分～9時50分)

【会場】 佐世保市労働福祉センター

(佐世保市稲荷町2-28)

【受験資格】 20歳以上で、覚せい剤な

どの中毒者でない人。狩猟免許取

り消しなどの処分を受けた人は、

処分から3年を経過していること。

【受付期間】

1月7日(木)～29日(金)

【申請手数料】

5,200円(長崎県収入証紙)

【申請書提出先】

県北振興局農林部農業振興課

(〒859-6325佐世保市吉井

町大渡80)

【講習会参加者への助成】

県猟友会主催の講習会が試験前

の1月24日(日)に佐世保市で開

催されます。受講者には受講経費

(1万円)を助成しますので、1月

12日(火)までに農林課に申し込

んでください。

ただし、先着10人までとなつて

います。

※免許取得後に猟友会に属し、有害

鳥獣駆除に従事する場合は、市か

ら2万円を助成します。

【問合せ先】

農林課、福島支所、鷹島支所

長崎がんばらんば国体「マスコットキャラクター愛称」募集

平成26年(2014年)に長崎県で開催される第69回国民体育大会(大会愛称『長崎がんばらんば国体』)のマスコットキャラクターのデザインが決定しました。このマスコットにふさわしく、親しみやすい愛称を募集します。

○募集期限 1月21日(木) ※当日消印有効

○応募資格 特に制限はありません。
誰でも応募できます。

○応募方法

1. 募集チラシに付いている専用はがき、郵便はがき、FAXまたはインターネット(パソコン・携帯)のいずれかの方法で応募してください。

インターネットをご利用の人は、ホームページ内の応募フォームから応募できます。ただし、電子メールによる応募は受け付けません。

2. 応募1件につき、作品1点を明記し、その作品の簡単な説明を付けてください。また、郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業(学生は学校名、学年)を記入してください。

3. 作品は、自作かつ未発表のもので、応募者本人のオリジナル作品に限ります。

4. 一人何点でも応募できます。ただし、それぞれ異なる作品に限ります。

○賞 最優秀賞(1点) …賞金5万円

優秀賞(3点) ……賞金1万円

○その他

※詳しくは募集チラシまたはホームページをご覧ください(WE Bで「2014長崎国体」で検索)。

※募集チラシは、市役所および各市立公民館の窓口に設置しています。

○応募・問合せ先

〒850-8570(住所不要)

長崎県国体準備課

マスコットキャラクター愛称募集係

☎095-895-2793

FAX095-829-2583

マスコットキャラクター▶

県民鳥「オシドリ」をモチーフにして、スポーツが大好きな少年を表現しています。



ご融資

生活資金、教育資金、車購入資金、事業資金、他各種フリーローンをご用意しております。

ご預金

定期預金、定期積金、他各種ご預金をご用意しております。

ご相談

お金に関するお悩み(生活資金繰りの立て直し等々)なんでもご相談ください。

松浦支店 0120-0892-72

松浦市志佐町里免350-1

佐々支店 0120-0892-68

北松浦郡佐々町本田原免84-1

らいふばらん 0120-0892-18
センター (365日24時間受付)



長崎県民信用組合

※土日祝祭日もご相談をお受けしております。

※詳しくは、電話又はお近くのけんみん店頭窓口へお尋ね下さい。

※ホームページでもご確認いただけます。▶<http://www.kfp-kenmin.co.jp>

その他のお知らせ

瑞宝太鼓を聴きませんか！

「瑞宝太鼓」が松浦市にやってきます。奏者が皆知的障がいというハンディを持っていきますが、和太鼓奏者のプロとして全国各地、海外でも活躍中です。いろんなメッセージが心に響く太鼓を聴きに来ませんか。

日時 1月30日(土) 午後7時～9時(午後6時30分開場) **場所** 文化会館ゆめホール **前売券** 大人：2,500円 小中高生と障がい者手帳

を持っていく人：1,500円(当日券各500円増) **友情出演** 松浦高校吹奏楽部 **チケット販売・問合せ先** 文化会館、なのはな事務局 **岡村** ☎ 0956-75-0669

市民の伝言板

「松浦少年野球クラブ」部員募集!

野球の好きな人、興味のある人、みんなで楽しく野球をしてみませんか。初心者の方も気軽に電話してください。
資格 市内の小学1年生～5年生
申込・問合せ先 田中(タナカスポー) ☎ 0956-72-1682

第6回 松浦市バドミントン協会初打ち大会

- 日時 1月24日(日) 午前9時15分～
- 会場 松浦スポーツセンター
- 種目 ダブルス・クラス別(A・B・C)
※前回優勝者(B・C)は1クラス上げて申し込むこと。
50歳以上は1クラス下げて申し込み可。
- 参加資格 市内在住またはクラブに所属している人で協会登録者(または、理事会が承認する人、未登録者は当日登録可能。登録費1,000円)
- 参加費
登録者…1,000円(抽選でお年玉プレゼントがあります)
高校生…500円
- 申込方法
松浦スポーツセンターの中央掲示板に設置した箱に、備え付けの申込書に記入の上、投函してください(FAX申込可)。
- 申込期限 1月15日(金)
- その他 事故などは参加者の責任とし、主催者は一切の責任を負いません。各自スポーツ保険の加入をお勧めします。
- 問合せ先
川本 ☎ 0956-74-0313 FAX 0956-74-0347

子育て支援事業 すくすくフェスタ



入場無料

地域および保護者、保育所(園)が交流を深め、子育てに関する共通認識を持ち、その環境をつくることを目的として子育て支援事業すくすくフェスタを開催します。

- 日時 2月7日(日) 午前10時～午後零時30分
- 場所 きらきら21・2階ホール
- 内容 **ポエコンサート**
あそびのひろば
おやつプレゼント
- 主催 松浦市保育会
- 問合せ先
志佐保育園 大内 ☎ 0956-72-0821



新年あけまして おめでとうございます

新中学1年生
募集中!!

英検・数検・漢検・四谷大塚・東進模試・長崎県模試・全国模試の準会場認定校

秀明館 東進予備校

松浦市志佐町里免343-1 川原ビル2F(市役所前・親和銀行横)

長崎県下約3000名の
中学3年生が受ける最大のイベント!!
「長崎県統一模試・冬期模試」を
受けよう!!

県下最大の合格判定テストで
自信をつけよう!!

試験日時:1月10日(日) 午前9時より
試験会場:松浦市文化会館 小ホール

お申し込みは

0956-72-1158

とき

vol.48

旬の人

県民体育大会

グラウンドゴルフ競技で 個人・総合優勝!

富本 眞澄^{ますみ}さん
(志佐・里1、70)

▶ 県民体育大会総合男子の部に出場した松浦チームのメンバー（前列中央が富本さん）



第61回長崎県民体育大会（県、県教委、県体協など主催）グラウンドゴルフ競技が11月15日、大村市で行われ、個人男子の部に出場した本市の富本眞澄さんが見事優勝を果たしました。

同大会は、11月14日、15日、諫早市を主会場に行われ、37競技に17郡市体協から約8000人が参加。本市からは13競技に約280人の選手が出場しました。

富本さんは、妻の丸子^{まるこ}さんと共に里不老会でグラウンドゴルフをしており、毎週市民運動公園などで練習し、市内や近隣の大会に出場しています。

富本さんが出場した同大会グラウンドゴルフ競技・個人男子の部には県内から約100人が参加。富本さんは総スコア52打（ホールインワン2本）の好成績で見事優勝したものです。

また、富本さんは、里不老会の山崎^{かおる}さん、石橋久二^{ひさし}さん、平瀬文男^{ふみお}さん、松永一明^{かずあき}さん、郭公尾の浦田一男^{かずお}さんの6人で、同競技の総合男子の部に松浦チームとして出場し、見事優勝されています。

富本さんは「グラウンドコンディションが悪く、各選手とも苦労していましたが、運よく勝つことができました。団体戦では、いつも気の合うメンバーたちとプレーすることができ、チームワークの良さが勝つことができたと思います」と話していました。



手芸・編み物サークル、おはなしの会 ポケットが市立図書館に寄付

手芸・編み物サークル（山浦登喜子代表）が11月18日、おはなしの会ポケット（三木和枝代表）が11月27日、水軍まつりでのバザー収益金を市立図書館に寄付しました。

「手芸・編み物サークル」は、市が行っている出前講座がきっかけで自主グループとして発足。10人の会員が中央公民館で月1回集まり、手芸や編み物などをして作品を市民文化展に出展するなどしています。「おはなしの会ポケット」は、15人の会員が子どもに本に親しんでもらおうと、市立図書館で子どもたちを対象に、毎月1回読み聞かせや、毎年恒例の「ポケットのクリスマス会」を開催しています。

それぞれ市立図書館の図書購入費にしてほしいと、同館を訪れ、36,480円（手芸・編み物サークル）、73,933円（おはなしの会ポケット）を山崎館長に手渡しました。



松浦市文化・スポーツ功労表彰

「松浦市文化・スポーツ功労表彰」（文化部門）の表彰式が11月22日、文化会館で開催されました。

表彰式は、市民文化祭・舞台発表部門の開会行事の中で行われ、森田久光ひさみつさん（志佐・丹花、84）が松浦市文化功労賞を受賞されました。

森田さんは、長年、書道の指導者を務められ、後進の育成および本市の文化の普及・発展に貢献されています。



藤田英敏ひでとしさんが全国表彰

藤田英敏さん（調川・前浜、47）が11月18日、日本PTA全国協議会の個人表彰を受賞されました。

藤田さんは、平成15年度から調川小PTA会長を務めながら、市PTA連合会の副会長に就任。17年度からは同連合会会長に就任し、約4年間、県PTA連合会の理事も務められました。

この間、市町村合併後のPTA連合会の統合にも尽力され、中学・高校の学校評議員、学校給食共同調理場運営委員、市少年センター運営委員、市文化会館運営委員、松浦署警察協議会委員などを歴任。学校教育・児童生徒の食生活・安全・文化向上など多面にわたり、市民・児童生徒を含めた幅広いPTA活動に努めたことが評価されたものです。

また、同月22日には県PTA連合会の個人表彰も受賞されました。



まちの話題



作品や舞台を披露

平成21年度市民文化祭が11月20日から22日にかけて、文化会館で開催されました。

作品展示では、書・絵画・写真・俳句・短歌・手芸・工芸・生花の約200点が展示され、茶席も設けられました。舞台発表では、日本舞踊・コーラス・フラダンス・三味線・詩吟など34団体が活動の成果を披露。日ごろの制作活動の成果を発表した作品や練習の成果を発表した舞台発表に、会場を訪れた人たちは芸術の秋を満喫しました。また、今年は同会場で長崎県美術展覧会公募移動展が開催され、絵画・彫刻・写真・書など約100点が展示されました。



「^{まとう}的射ち」と「^{いなまい}稲舞」を奉納

白浜神社の秋の大祭が12月2日、同神社で行われ、今年の豊作を感謝し、来年の豊作を祈願する「的射ち」と「稲舞」が奉納されました。

的に当たった矢の数で来年の豊凶を占う「的射ち」では、中川明宏宮司が神殿の天上二隅に取り付けられた的めがけて3本ずつ矢を放ち、直径60センチの的にすべて命中させました。

また、「稲舞」では、今年収穫した稲穂の束を白石海斗くん(5歳)が担いで、中川宮司と一緒に舞を奉納。その稲の穂を集まった氏子など約60人に配り、翌年の豊作を祈願しました。



中野OB会が清掃活動

御厨町中野地区の住民でつくる中野OB会(福田政博会長)が11月29日、市道沿いの清掃を行いました。

同会はボランティア活動を目的に昭和59年に発足し、50歳代を中心に会員は28人。年4回、市道に飛び出した竹や大木の伐採、カーブミラーなどの清掃を行っています。この日は、約20人の会員が、チェーンソーなどを使って市道脇の樹木を伐採したり、高所作業車を使って高いところの枝を切ったりし、ダンプ・重機で運搬処理を行いました。

大しめ縄張りで無病息災を祈願

笛吹地区に江戸時代から伝わる伝統行事で、笛吹神社の秋の例大祭の大しめ縄張りが12月6日、笛吹神社で行われました。

今年は、日隠・笛吹地区の約30世帯の住民が新わらを持ち寄り、長さ約6.5メートル、直径約50センチ、重さ約300キログラムの大しめ縄を朝8時から約4時間半かけて作り上げました。

完成した大しめ縄は、鳥居のそばの2本のマキの木の上に張られ、今年1年の豊作などへの感謝と、来年の無病息災・五穀豊穡が祈願されました。



お菓子づくりや年賀状づくりなどに挑戦 —松浦東高ならでわ講座—

専門知識を市民に教える学校地域開放講座が11月28日、松浦東高校(山口和秀校長)で開講し、12月19日までの計5回、お菓子づくりやパソコンを使っての年賀状づくりなどの講座が行われました。

県教育委員会が、学校の教育的機能や施設を開放し、市民の文化活動の促進を図るため毎年開催しているものです。

今年も、東高だからこそ受けられる講座内容を中心に「松浦東高ならでわ講座」を開催。市民14人が受講し、同校の9人の教諭が講師を務めました。



特産品「アールスメロン」を販売

松浦メロンまつりが12月6日、海のふるさと館で開催され、市の特産品のアールスメロンを販売しました。

今年のアールスメロンは、糖度14度以上と甘さも十分でネットの張りも上々の出来。同施設を訪れた市内外からの買い物客が立ち寄り、用意された「爽潤果」などのメロン約150ケースは次々と売れていました。

また、会場に設けられた宅配コーナーでは、新鮮なメロンを遠くの知人や親せきに送ろうとする人の列もできていました。





書道展でホッとするひととき

洗心書道松浦支部（近藤美和子（美舟）支部長）作品展が12月1日から10日にかけて、きらきら21で開催されました。

9月に福岡県田川市で開催された洗心書道全国展に出品された小・中学生36人の毛筆・硬筆作品72点と、近藤支部長の作品や、夫の寿一（寿陽）さんの県展入選作品など20点も展示され、会場を訪れた人たちは、力作ぞろいの作品に見入っていました。



県大会代表者決まる —高齢者スポーツ大会—

平成21年度松浦市高齢者スポーツ大会が11月19日から12月9日にかけて開催され、4種目で熱戦を繰り広げました。各種目の上位者は次の通りです（敬称略）。
※各種目の上位者は、5月8日に諫早市で開催される第7回長崎県ねりんピック大会に松浦市代表として出場します。

【グラウンドゴルフ】11月19日、市民運動公園

- ①谷本正人（里不老会） ②松本厚（郭公尾）
- ③吉川実子（今福愛好会） ④木寺政義（郭公尾）
- ⑤池野泰三（星鹿C）

【ゲートボール】11月27日、みなと公園

- ①福島A ②高野 ③今福B ④鷹島A

【ペタンク】12月2日、市民運動公園

- ①田代C ②今福A ③今福C

【わのわリング】12月9日、市民運動公園

- ①星鹿B ②大崎A ③星鹿A

人権講演会

市民への人権啓発を目的とした人権講演会が12月6日、文化会館で開催されました。

講演会では、平戸人権擁護委員協議会の皆さんによる身近な問題を題材とした寸劇のあと、子どもの学び館主宰者福永宅司さんが「今、大人たちが子どものために始めること」と題した講演と、「『もも子』～命とは、共生とは、家族とは～」と題した一人芝居を披露。講演では「褒められた子どもは自分が好きになり、人の痛みがわかる人になる」と子どもを褒めることの大切さを訴えました。

この日集まった約250人は、講演会で時折出る冗談話に笑ったり、一人芝居に目頭を押さえたりしながら

聞き入っていました。

また、人権週間（12月4日～10日）にちなんで松浦地区では3日、福島、鷹島地区では10日に人権啓発活動も行われました。

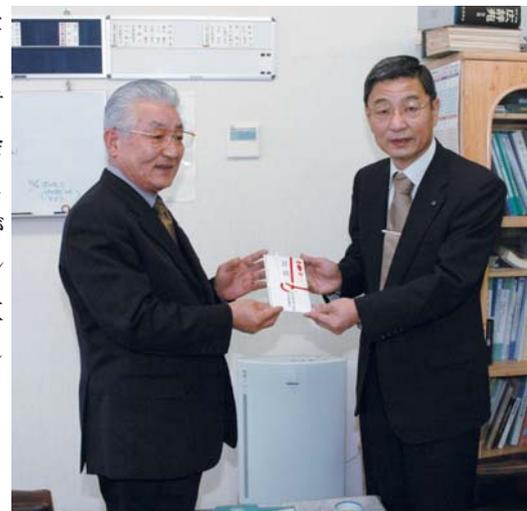


九電オープンデーの売上金を社協へ

九州電力松浦発電所（中西章夫所長、写真右）が12月9日、事業所オープンデーの売上金を松浦市社会福祉協議会（大畑安盛会長、写真左）に寄付しました。

同事業所は、市民に対する感謝の意と事業活動への理解促進を目的に毎年オープンデーを開催。うどんやたこ焼き、グループ会社で作っているお茶などを販売した売上金全額305,460円を、松浦市の福祉に活用してほしいと寄付したものです。

中西所長から寄付を受け取った大畑会長は「バス停やフェリー待合所など人が集まるところのベンチの購入などに役立ってます」と話しました。



市PTA球技大会 —インディアカー—

松浦市PTA連合会（下久保直人会長）球技大会（インディアカ）が11月15日、松浦スポーツセンターで開催されました。

同大会は、小・中学生の子どもを持つ保護者や教師などの交流を目的に毎年開催しています。

この日は市内の小・中学校から55チーム約350人が参加し、6コートに分かれて予選リーグを行い、各コート上位2チームによる決勝トーナメントで順位を競いました。結果は次の通りです（敬称略）。

【トーナメントA】①志佐中A ②福島中A ③志佐小B

【トーナメントB】①上志佐小A ②今福中B ③鷹島小B

【トーナメントC】①今福小A ②福島小A ③志佐小E



松浦市陸協東が優勝 —北松縦断駅伝—

第46回北松縦断駅伝大会が11月22日、きらきら21前をスタート、佐々町役場前ゴールの7区間41.3kmのコースで行われました。

大会には、松浦市、平戸市、佐世保市などから13チームが出場。一般・高校・フリーの3部門で順位を競いました。上位の結果は次の通りです（市内のみ、敬称略）。

【一般の部】①松浦市陸協東（2時間29分37秒）

【高校の部】①松浦高校A（2時間14分4秒）

③松浦高校B



坂本竜平くん全国大会出場決定

第10回タイムトライアルin長崎兼都道府県対抗男女駅伝選考会（長崎陸協主催）が11月28日、諫早市の県立総合運動公園陸上競技場で行われました。

同大会に出場した坂本竜平くん（調川・江口2、15）が、中学選考3000m男子の部で9分5秒50で優勝。これまでの実績などを踏まえ、1月24日に広島で行われる都道府県対抗男子駅伝の県代表の1人に選ばれたものです。

また、松浦高校1年の前川春菜さんも1月17日に京都で開催される都道府県対抗女子駅伝県代表に選ばれています。



写真は長崎新聞社提供

勤労者の祭典

第22回勤労者の祭典（松浦市商工業労政推進協議会主催）が12月6日、文化会館で開催されました。

優良従業員表彰では、9事業所から選ばれた9人が表彰を受けました。また、同協議会の会員事業所相互の交流を目的に行われた職場対抗ソフトバレーボール大会には、市内事業所から8チーム、約80人が参加。元気いっぱいのプレーで親ほくを深めました。結果は次の通りです。

①住商エアバッグB

②中興化成A

③住商エアバッグA



なぎなたニュース

県民体育大会なぎなた競技の結果

11月14日に長崎市の諏訪小学校において、県民体育大会のなぎなた競技が行われ、なぎなた教室、松浦高校の生徒も参加し、日ごろの練習の成果を発揮しました。

小中学生・段外の部の演技競技では、牟田麻里彩・磯本紗穂組が2位、田中祐輝・江島静香組が3位、試合競技では、川田そらさんが3位となり、また高校の部の試合競技では、鈴立千尋さんが1位となりました。

すべての競技が終了した後、曲に合わせてなぎなたの型を演じる「リズムなぎなた」が行われ、この日は「ドラえもののうた」に合わせて、長崎市のなぎなたクラブの生徒と一緒に楽しく汗を流しました。



なぎなた競技特別強化コーチ招へい事業

なぎなた競技の特別強化コーチ招へい事業（主催：長崎県競技力向上対策本部、主管：長崎県なぎなた連盟）が11月22日、23日、松浦高校で行われ、「なぎなた教室」の生徒が参加しました。

この日は、財団法人全日本なぎなた連盟の範士、砂川邦子先生から、体さばき、なぎなたの握り方の奥深さなどを学び、なぎなたに打ち込む生徒たちの姿勢は一段とりりしくなりました。



松浦市は平成26年長崎国体「なぎなた競技」の開催地です



ソフトバンクホークス SoftBank HAWKSベースボールキッズ2009 in 九州が12月5日、松浦市民運動公園グラウンドで行われました。

このイベントは同球団が少しでも多くの子どもたちに野球をはじめスポーツの素晴らしさを知ってもらうことを目的に、九州・沖縄・山口の10か所で毎年開催しているものです。

この日野球教室を行ったのは、同球団の森福允彦投手、藤岡好明投手、荒川雄太捕手、松田宣浩内野手、江川智晃外野手、内田好治投手の6人。市内外から公募で選ばれた小学1年生から6年生の児童約180人は、年齢や経験ごとに5つのグループに分かれ、選手からキャッチボールの仕方



やバッティング、守備、走塁などを楽しく学びました。

後半にはプレゼント抽選会、選手とハイタッチなどをして交流を深めました。

参加した吉田海里くん（福島・土谷、10）は「今日はプロ野球選手と楽しく触れ合い、良い経験ができました。中学・高校に行っても野球を続けて、将来はメジャーリーガーになりたいです」と話していました。



中世の松浦 (14) 鷹島海底遺跡

左の写真は高さ16・5^{センチ}の木像です。自然木のねじれた部分を用い、樹木の根元に安坐する坊主頭の人物像（仏僧？）を意識して彫られたもので、金属の刃物で切断、あるいは面取りされた部分と、自然な木目が残る部分があります。人物像の頭部と肩部から右腕部にかけては、かなり細かい細工が認められるものの、左腕部と腹部および下半身部分は自然木の形状をそのまま残しています。人物像の背中にあたる部分には口径1^{センチ}ほどの穴が穿たれており、穴の周辺には擦れたような痕跡があることから紐状の素材を通していたことが考えられます。

樹木は種類によって、形態・材質・生態などのさまざまな異なる特徴を持っており、木製品の用材選択の背景を考える上で欠かせない情報です。中でも硬さ・重さ・強靱さ・腐り難さといった材質は重要な情報です。これらの特徴から樹種を同定する方法があります。この木像は樹種同定から日本には分布せず、中国・インドネシア・マレーシア・インドに分布するAltingia属であることが確認されています。

元の兵士が、この仏像に向かって無事に祖国へ帰れるように日々祈っている状況が目に浮かびます。



▶ 鷹島歴史民俗資料館で展示中

ジェシカ先生 (アメリカ出身)



Hong Kong and Taipei 香港と台北

昨年9月のシルバーウィークに、私の「行きたいところ」リストの中から2つを消すことができました。その2つとは、香港と台北です。それぞれ5泊滞在しました。一人の海外旅行は初めてだったので、少し不安でした。香港の空港からバスで市街に行き、滞在するホテルがまちの中心にあるとわかりました。このことは、良くもあり悪くもありました。多くの美術館、お店、観光地が近くにあることは良かったのですが、交通量が多かったです。また、私が一人で立っていると、店員が、時計、スーツ、ネックレスなど多くのものを売りつけようとしてきました。でもすぐにこの状況には慣れて、香港滞在の終わりの方では、これらの人々を無視することができました。香港滞在中は、いくつかの寺院、美術館、遊園地、野生生物保護区を訪れました。とても楽しい時間を過ごすことができ、いつかまた訪れてみたいと思いました。

香港訪問の後には、直行便で台湾の台北に行き、5日

間を過ごしました。台北でも寺院や美術館に行きましたが、一番好きだったのは台北101です。ドバイで建設中のビルの建設が終わるまでは、この台北101が世界で最も高いビルということになりますから、「私は世界で最も高いビルにいた」と言うことができます。台北の食べ物もおいしくて、たくさんの地元の料理を食べました。それが何なのかほとんどわかりませんでした。とにかくおいしかったです。

私は旅が大好きです。日本にいる間にたくさん旅ができることを願っています。次の目標はカンボジアとシンガポールです。





おしえて館長！

このコーナーでは利用者の皆さんから寄せられた図書館に対する疑問質問に館長が答えていきます。皆さんの声をお待ちしています！

Q：男性の利用者「館内の改装工事が行われると新聞に掲載されていましたが、館内の騒音調査の結果はどうだったのでしょうか」

A：館長「ご指摘の騒音調査の結果は、図書館として望ましい範囲を超えており、一般的に騒々しい音といわれる瞬間最大値 80 デシベルを超えた時もありました。

生涯学習センターは、公民館と図書館の機能を持った複合施設として運営していますが、構造上、図書館内が吹き抜けとなっているため、玄関ロビーや2階での会話などが1階の図書館内に直接聞こえ、図書館の利用者にご迷惑を掛けていました。

そこで、図書館を休館（2月15日から3月1日までの予定）し、2階吹き抜け改修工事を行うことになりました。

市民の皆さんには不自由をお掛けしますが、今回の工事で、読書などをするための環境の改善が期待できます。今後とも、静かな環境でのさらなる図書館づくりを目指します」

この本！（本の紹介）

- ・十津川警部南紀・陽光の下の死者 西村京太郎／小学館
 - ・楊令伝 11 傾暉の章 北方謙三／集英社
 - ・日帰り温泉九州〈'10〉／昭文社
 - ・ニサツタ、ニサツタ 乃南アサ／講談社
 - ・聖徳太子の密使 平岩弓枝／新潮社
 - ・製鉄天使 桜庭一樹／東京創元社
 - ・チッチと子 石田衣良／毎日新聞社
 - ・ふとこ「1リットルの涙」母子物語 木藤潮香／ソニー・マガジズ
 - ・飛田和緒のなべ〜6つの“基本だし”でいつもの味が美味しく変わる！〜 飛田和緒／世界文化社
 - ・3時間で完成！マフラーと帽子 寺西恵里子／辰巳出版
 - ・おふとんかけたら かがくいひろし／ブロンズ新社
 - ・けいとのだまご いしいつとむ／小峰書店
 - ・妖精ピリリとの三日間 西 美音／岩崎書店
 - ・クローバー 中西 翠／講談社
 - ・ちびまる子ちゃんの表現力をつけることば教室 貝田桃子／集英社
- *予約・リクエストは、カウンターかきらきら号で申し込んでください。
*順番を待っている人がいます。返却期限を守りましょう。



問合せ先 健康ほけん課

明日のわたしのために…認知症サポーターになりませんか？

○認知症ってなに？

脳は、私たちの活動をコントロールしている司令塔です。脳がうまく働かないと、精神や身体の活動もスムーズにできなくなります。認知症とは、脳の細胞が死んだり、働きが悪くなったりして障害が起こり、生活に支障が出ている状態をいいます。認知症は、誰でもなる可能性がある病気です。

○認知症サポーターとは…

何か特別なことをする人ではありません。認知症についての正しい知識と理解を持ち、地域において認知症の人やその家族を温かく見守ったり、支える応援者です。

○認知症サポーターになるには…

認知症サポーター養成講座を受講することが必要です。申し込みにより講師を派遣します。

認知症サポーター養成講座案内

【対象】

各地域の団体（自治会、婦人会、老人会など）、職場団体、学校、各グループなど（団体での申し込みになります）

【講座内容】

認知症に関する基礎知識の習得、認知症の人や家族への支援のあり方
(1時間30分程度)

※受講者には、認知症サポーターの証として「オレンジリング」を配布します！

【受講料】 無料

【申込・問合せ先】

健康ほけん課介護保険係
(地域包括支援センター)

消防だより

松浦地区消防本部 ☎0956-72-1211



婦人防火クラブ活動の理解と参加の呼び掛け

松浦地区(松浦市・江迎町・鹿町町)には、5つの婦人防火クラブがあり、家庭での火災予防の知識の習得や、防火意識の向上を目的として活動しています。

特に、住宅用火災警報器の普及促進は、積極的に取り組んでいる活動の一つです。



婦人防火クラブ研修の様子(消防学校入校)

温かい心ありがとうございます

一般寄付

- 松浦市へ金一封
- 谷口 信義様(神奈川県相模原市)
- 市立図書館へ金一封
- おはなしの会ポケット様
- 手芸・編み物サークル様
- 松浦市社会福祉協議会へ金一封
- 九州電力(株)松浦発電所様
- 社団法人長崎県看護協会東北ブロック協議会様(佐世保市)

香典返し・忌明・寄付

- 市立図書館へ金一封
- 今西 誠司様(星鹿・星鹿)
- 亡父 正也様
- 松浦市社会福祉協議会へ金一封
- 〔本所〕
- 山中 政行様(志佐・不老山)
- 亡母 ミツヨ様
- 横田ツル子様(志佐・池成)
- 亡夫 信一様
- 坂口 一兔様(志佐・里1)
- 亡妻 京子様
- 野中ヨシミ様(志佐・下高野)
- 亡夫 安男様
- 吉本 洋二様(志佐・丹花)
- 亡母 キヨ様

- 千北 辰雄様(志佐・馬場)
- 亡妻 廣子様

〔福島支所〕

- 大串 正美様(福島・浅谷)
- 亡夫 繁嗣様

〔鷹島支所〕

- 有浦 進様(鷹島・原)
- 亡母 スワ様

●調川地区社会福祉協議会へ金一封

- 市瀬 清様(調川・白井)
- 亡父 正様

○藤中 高博様(兵庫県神戸市)

- 亡母 井上ヒキエ様

●今福地区社会福祉協議会へ金一封

- 中田 勝弘様(今福・恵比須町)
- 亡父 段三郎様

●志佐地区社会福祉協議会へ金一封

- 本山 祐司様(志佐・里1)
- 亡母 トヨ子様

○末竹 正様(志佐・中町)

- 亡姉 信子様

○吉本 洋二様(志佐・丹花)

- 亡母 キヨ様

●御厨・星鹿地区社会福祉協議会へ金一封

- 大久保 孝様(御厨・西木場)
- 亡母 ヨシ様

○田口 博美様(御厨・小船)

- 亡父 久男様

戸籍だより

11月13日～12月13日届出(敬称略) ※希望者のみ掲載

結婚 おめでとう

- 渡口 誠 今福・木場
- (遠藤) 春子 佐世保市
- 浅岡 俊孝 鷹島・里
- (西ヶ谷) 真紀 千葉県
- 関 公康 星鹿・川原辺田
- (大久保) 優香 平戸市
- 吉積 康成 鷹島・三里
- (田中) マリ 御厨・中野
- 五島健一郎 御厨・前田
- (谷田) 幾美 星鹿・星鹿
- 加椎 淳平 御厨・池田
- (馬場) 千鶴 佐世保市
- 福浦 義昭 調川・調川屋進
- (津崎) 沙織 調川・調川屋進
- 金澤 知之 志佐・下高野
- (古賀) 節子 志佐・下高野

お誕生 おめでとう

- 富山 優斗(正太) 志佐・上野
- 小形 愛実(忍) 今福・北東1
- 吉田 滯(健次) 調川・上免
- 中野 結愛(良太) 志佐・新志佐
- 片山 実優(秀明) 志佐・田原
- 芥田 華希(雄基) 御厨・駅通
- 今野うるあ(宏次) 福島・喜内瀬
- 白波 瑞葉(輝吉) 志佐・住吉通
- 久保田 隼(忍) 福島・福崎
- 鴨川 大雅(雅広) 今福・恵比須町
- 鈴木 友結(雅人) 調川・江口1

前田 紬海(祐輝) 今福・木場

ごめい福を お祈りいたします

- 大村 千咲(政幸) 志佐・立町
- 尾本 光夫(88歳) 福島・日の浦
- 都市 由男(74歳) 鷹島・神崎
- 森 スエノ(76歳) 御厨・池田上
- 野中 安男(86歳) 志佐・下高野
- 宮地 明美(34歳) 今福・人柱
- 浦田キヨ子(87歳) 御厨・郭公尾
- 七種 マキ(99歳) 御厨・小船
- 森 ツヤ子(78歳) 今福・人柱
- 谷口シズエ(100歳) 調川・江口3
- 波多 熊夫(87歳) 福島・日の浦
- 山頭 松三(73歳) 御厨・西木場
- 大川内ミキエ(92歳) 御厨・板橋
- 豊川 吉弘(47歳) 福島・里
- 内山 正美(73歳) 調川・前浜
- 辻川フサ子(88歳) 星鹿・青島
- 三枝松敏子(63歳) 福島・伊万里釜
- 大串 繁嗣(75歳) 福島・浅谷
- 山中ユキエ(92歳) 星鹿・北久保
- 向坂美枝子(86歳) 御厨・田代
- 三原 光高(91歳) 今福・仲町
- 宮崎 厳夫(83歳) 志佐・下高野
- 豊福 キミ(93歳) 調川・白井
- 正原 章一(77歳) 御厨・長嶺団地
- 寺本ミツエ(79歳) 今福・楠籠団地
- 宮崎チエノ(81歳) 調川・平尾
- 石井長次郎(90歳) 福島・鍋串
- 山下 真矢(20歳) 志佐・白浜団地
- 入口ミキ子(95歳) 星鹿・大石



松浦への
思いを語る

リレーエッセー

48

市報 まつうら1月号

平成22年1月1日発行
No. 49

古本 ^{しゅうじ}修司 さん
(御厨・市場、33)



○職業・仕事内容

御厨町で父が経営している電気工事の会社(有) 古本電気商會に勤務し、電気設備工事の設計施工などを行っています。確実な電気工事と安心できるアフターサービスを心掛けています。

○松浦市の好きな場所・特長

御厨湾から眺めることができる城山や、火力発電所の風景が好きです。またそこを訪れて来られる釣り人の方々とのお話も楽しいです。

○現在頑張っていること・アピールポイント

私は現在、松浦住まいづくり研究会という団体に所属しています。

この団体では、松浦の住まいについての研究のほかに、生垣の調査やボランティア活動として生垣の剪定作業、志佐中央公園のイルミネーション飾りなどを行っています。

松浦市の活性化につながるようにこれからも頑張っていこうと思っています。

次回は…
古本さんから、
内野理さん
(志佐・里2)に
バトンタッチ!

▲写真後列左側が古本さん

人口

平成21年12月1日現在	
人口	26,104 (-18)
男	12,469 (-3)
女	13,635 (-15)
世帯数	10,272 (+6)

住民基本台帳から

編集室から

今年も市報の新年号を皆さんにお届けする時期になりました。

昨年1年間に作成した市報を並べて見てみると一昨年よりページが増えていことに気づきました。

鷹島肥前大橋の開通や松浦魚市場開設30周年、マツカイ・松浦姉妹都市提携20周年など話題の多い1年だったなあと感じられます。

今年も迫力ある市報をお届けしたいと思います。



イラスト(近)

福岡まで1時間！ 西九州自動車道の一日も早い完成を！



この広報紙は環境と自然保護のため再生紙(100%)を使用しています。

■編集発行/松浦市総務課秘書広報係
〒8559-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地
福岡市からは…47-3011 鷹島町からは…48-3011
ホームページアドレス <http://www.city-matsura.jp>
Eメールアドレス matsura@city.matsura.lg.jp
■表紙文字 近藤寿一書(企画財政課)
■印刷/有限会社タイセイ印刷